

国境を越える時代の個人と企業 ～ドイツの事例から～

2017年5月11日(木) 17:00-19:00

会場: 上智大学四谷キャンパス 6号館2階 6-205教室

言語: ドイツ語(通訳あり)

事前申込み不要、入場料無料

司会: 木村護郎クリストフ(上智大学外国語学部ドイツ語学科教授)

- 17:00-17:10 導入 芳賀和恵(文京学院大学:上智大学非常勤講師)
- 17:10-17:50 講演1 ロウナ・スボウ(tunesisters Entertainment CEO他、MBA)
「起業するか組織で働くか
ー国外出身者がドイツで働く可能性について」
- 17:50-18:30 講演2 アンナ・シュタインカンブ(シュタインカンブ・コンサル
ルティング元代表、上智大学ヨーロッパ研究所客員所員)
「ヨーロッパの企業の国際化にとって国境とは何か
ードイツ・ポーランド国境の事例から」
- 18:30-19:00 ディスカッション